

8年後の今、 これからの復興支援を 考える地域会議

～災害公営住宅におけるコミュニティ形成支援と、NPO等の活動資金調達～

東日本大震災からまもなく8年目へ。

「災害公営住宅を取り巻くコミュニティ形成」を中心に課題を整理し、
神戸で震災後7年目に行われた災害公営住宅入居者全員調査をもとに、
今後必要な対応などを学び、ともに考えます。

また、NPO等が復興支援活動を継続するために活用できる財源、
各組織の資金調達にかかる計画策定をするワークショップを実施します。

亙理

3 / 1 「金曜日」

[会場] 亙理町中央公民館 2階団体室

時間 | 11:00～16:00(開場 10:30)

対象 | NPO(法人格の有無・種類問わず)、企業、研究機関、
団地会・自治会・町内会の役員の方、行政職員など

定員 | 30名(先着順) 参加費 | 無料

申込方法 | 本チラシ最終ページの申込書に必要事項を
記入の上、地域創造基金さなぶりへメールまたは
FAXでお申し込みください。

プログラム

第一部 / 公営住宅における支援のあり方

講義

関西大学教授 越山健治氏をお招きし、東日本大震災における
公営住宅入居後のコミュニティ形成や、その後に直面する
課題、配慮すべき事項等について話題提供をいただきます。

ワークショップ

各組織が直面している課題を整理・共有し、今後のあり方を
検討します。

昼食・交流会

第二部 / 活動を続けるための資金調達: 助成金申請とその他の資金

講義

NPO等が公営住宅におけるコミュニティ形成支援活動に
おいて活用できる資金の情報提供を行います。

ワークショップ

各組織における事業の実施地域や事業構造をみながら、今後3年
の姿を描き、不足する財源をどのように調達するか検討します。



関西大学教授 越山健治氏

略歴 / 1972年滋賀県生まれ。1995年神戸大学工学部卒、1997年神戸大学自然科学研究科博士前期課程修了。(株)富士総合研究所勤務後、神戸大学大学院自然科学研究科助手、人と防災未来センター研究員を経て、2010年より関西大学社会安全学部教員。2001年博士(工学)取得。主な専門分野は、都市安全計画、都市復興計画、地域・住宅再建計画、行政災害対応計画など。これまで、内閣府防災や気象庁、消防庁他、各地方自治体の委員会・検討会の委員として参画している。

8年後の今、 これからの復興支援を 考える地域会議

～災害公営住宅におけるコミュニティ形成支援と、NPO等の活動資金調達～



当日はみやぎソーシャルビジネス支援ネットワークによる相談対応も行います。
ご希望のある方は参加申込時にその旨お伝えください。
相談内容は以下の内容を予定しております。

- 各種助成金、組織づくり ●NPO法人設立手続き
- 許認可の取得 ●資金調達など

※相談内容については、都合により変更となる場合がございます。
その際は、後日対応いたします。

亘理会場

3 / 1

〔金曜日〕

会場 | 亘理町中央公民館 2階団体室

住所 | 亘理町字旧館61番地22 ※無料駐車場利用可能

- 交通
- 自家用車をご利用の方:常磐自動車道亘理ICから車で10分
 - 公共交通機関をご利用の方:JR常磐線 亘理駅下車 徒歩20分



問い合わせ・連絡先

公益財団法人 地域創造基金さなぶり

〒980-0804 仙台市青葉区大町1丁目2-23 桜大町ビル602

Tel 022-748-7283 Fax 022-748-7284

Email: event@sanaburifund.org

URL <http://www.sanaburifund.org>

参加申込書

FAX 022-748-7284

企業名・団体名

連絡先

TEL

FAX

Email

参加者

氏名

役職

氏名

役職

氏名

役職